

会 議 録

会議名 (審議会等名)		相模原市高齢者・障害者虐待防止ネットワーク協議会				
事務局 (担当課)		中央高齢者相談課・障害政策課				
開催日時		令和元年10月24日(木) 14時00分～16時00分				
開催場所		ウェルネスさがみはらA館3階 集団指導室				
出席者	委員	20人(別紙のとおり)				
	その他	24人(市関係課職員・オブザーバー)				
	事務局	8人(中央高齢者相談課長・障害政策課長、他6人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由		議題4(2)相模原市における虐待事例については、個人情報特定される恐れがあるため公開不可とした。				
会議次第		1 開会 2 委員紹介 委員の交代について 3 相模原市高齢者・障害者虐待防止ネットワーク協議会の概要について 4 議題 (1)相模原市の虐待の防止に向けた取組及び発生状況について (2)相模原市における虐待事例について (3)各団体・機関の業務または活動内容及び虐待防止・権利擁護への関わりについて (4)その他				

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(は委員の発言、 は事務局等(オブザーバー含む)の発言)

1 開 会

2 委員紹介

委員の交代について

臼井意委員、吉澤明子委員、渡邊史朗委員、賀美憲一委員、明智真吾委員、沼田潮委員、滝沢衆委員が交代となった。

3 相模原市高齢者・障害者虐待防止ネットワーク協議会の概要について

・相模原市高齢者・障害者虐待防止ネットワーク協議会の概要についてについて、事務局より説明を行った。

会議の公開・非公開について

議題4(2)相模原市における虐待事例については、個人情報特定されるおそれがあるため公開不可とした。

4 議題

(1)相模原市の虐待の防止に向けた取組及び発生状況について

・相模原市の虐待防止に関する取り組みについて、事務局より説明を行った。

高齢者虐待について、「やむを得ない事由による措置」の件数が「0件」となっており違和感を感じる、0件となる理由は何か。

やむを得ない事由による措置を行うための要綱は整備されており、必要なケースについては適用できることとなっている。虐待ケース対応の際に色々な対応方法を検討しており、結果的に緊急一時入所に対応しているため、「やむを得ない事由による措置」は0件となっている。

虐待通報件数は南区が多い理由は何か。

以前から南区は多い傾向にあり、人口差や地域性があるかもしれないが、特段の分析は行っていない。

(2)相模原市における虐待事例について

・相模原市における虐待事例について、虐待対応担当課より説明を行った。

<非公開>

【高齢者虐待】

暴力事件だと警察が入ることがあると思うが、このような虐待事例に対して警察としての意見は何かあるか。

警察としては、人身安全管理事業というものがあり、当事者の安全確保が目的であるため、一時的な対応となってしまう。

事件性があれば当然、検挙する流れとなるが認知症のケースでは事件化することは難しい。相当な大きな怪我とかでないとは起訴できない。

病院との連携も重要と考え、病院側は家族への説明や相談対応、ソーシャルワーカーにも検討会議に同席してもらい、対応方法を協議したり、情報共有等を行っている。

- 虐待ですぐに認知症本人と家族を引き離すことができなくても、サービスを利用し介護負担を軽減しつつ認知症について家族に理解をしてもらう。

訪問先で支援者が危害を被ることもある。高圧的な態度や言動を呈する家族の場合、医師の助言を受け入れることが多い。

認知症になる前の本人の状態を知っていると、なかなか認知症の理解ができない、受け入れることができないことが多い。

【施設従事者による虐待】

- 誤った介護方法が虐待の行為につながるケースの場合、職員に対する権利擁護の研修だけではなく介護の方法等のスキルアップも必要である。
- このような事例の場合、基本は2人で介助すると考えるが施設での介護方針の確認が必要と考える。
- 職員のスキル以上の負担がかかっていたかもしれない。
- 施設入所者及び職員、両方の立場を理解し、働く人へのサポートも必要と思う。

【障害者虐待】

- 時間はかかっているが、本人や家族それぞれの関係性を保ちながら穏やかに終結したケースである。

コアメンバー会議にも課長が出席し、その場で方向性が決定している。

- (3) 各団体・機関の業務または活動内容及び虐待防止・権利擁護の関わりについて
・配布資料に基づき、各団体・機関の業務等について情報交換を行った。

(4) その他

- ・事務局から11月17日開催の「地域福祉シンポジウム」について情報提供した。

閉 会

以 上

相模原市高齢者・障害者虐待防止ネットワーク協議会出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	関田 勝利	相模原市民生委員児童委員協議会		出席
2	竹田 幹夫	相模原市自治会連合会		欠席
3	安藤 正義	相模原市老人クラブ連合会		出席
4	大石 真弥	相模原市障害児者福祉団体連絡協議会		出席
5	富樫 るみ	相模原市社会福祉協議会		出席
6	水上 潤哉	相模原市医師会	会 長	出席
7	臼井 意	さがみはら介護支援専門員の会		出席
8	松並木 美春	相模原市医療ソーシャルワーカーの会		出席
9	吉澤 明子	相模原市訪問看護ステーション管理者会		出席
10	小林 立	相模原市高齢者福祉施設協議会		出席
11	倉橋 英理子	相模原市介護老人保健施設協議会		出席
12	佐藤 浩三	相模原市社会福祉事業団		出席
13	玉井 美紀	相模原市障害福祉事業所協会		出席
14	鈴木 敏彦	相模原市障害者施策推進協議会		欠席
15	渡邊 史朗	相模原市障害者自立支援協議会		出席
16	山田 泰彦	神奈川労働局 雇用環境・均等部		出席
17	賀美 憲一	相模原警察署 生活安全第一課 課長		欠席
18	明智 真吾	相模原南警察署 生活安全課 課長		出席
19	沼田 潮	相模原北警察署 生活安全課 課長		欠席
20	佐藤 浩二	津久井警察署 生活安全課 課長		出席
21	奥山 文子	相模原人権擁護委員協議会		出席
22	水谷 里枝子	神奈川県弁護士会相模原支部	副会長	出席
23	滝澤 衆	横浜地方務局相模原支局		出席
24	河崎 利之	相模原市健康福祉局保険高齢部長		出席